

令和2年度 第2回林野庁入札等監視委員会
審 議 資 料

資料1 令和2年度第2・四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料2 抽出契約について

- (1) 抽出契約の一覧表
- (2) 抽出契約に係る個別説明資料
物品役務等関係

- ・ 抽出1 「令和2年度つたえる、感じる、つながる、森林×SDGsプロジェクト事業」
- ・ 抽出2 「令和2年度森林域における航空レーザ計測業務（その1）」
- ・ 抽出3 「国有林野情報管理システムの次期システムの構築ならびに移行に係る要件定義作成支援業務」
- ・ 抽出4 「令和2年度ドローンを活用した新たな造林技術の実証・調査事業」

令和 2 年度第 2 ・ 四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和2年度第2・四半期分）

（単位：件、円）

契約担当部署		契約方式	工事関係		物品・役務等関係		合 計	
			一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約
林野庁本庁	件数				37	6	37	6
		金額			1,585,160,562	85,325,640	1,585,160,562	85,325,640
	一般会計		件数			36	6	36
		金額			1,539,510,562	85,325,640	1,539,510,562	85,325,640
	東日本大震災復興特別会計	件数			1		1	
		金額			45,650,000		45,650,000	
		件数						
		金額						
	森林技術総合研修所 （一般会計）	件数	1		2		3	
		金額	4,950,000		5,148,000		10,098,000	
合 計	件数	1		39	6	40	6	
	金額	4,950,000		1,590,308,562	85,325,640	1,595,258,562	85,325,640	

注 少額随意契約は含まない。

抽出契約について

抽出契約の一覧表（令和2年度第2四半期分）

（一般競争契約）

（随意契約）

抽出番号	1	2	3	4
契約担当部署	森林利用課 （一般会計）	治山課 （一般会計）	経営企画課 （一般会計）	整備課 （一般会計）
契約名	令和2年度つたえる、感じる、つながる、森林×SDGsプロジェクト事業	令和2年度森林域における航空レーザ計測業務（その1）	国有林野情報管理システムの次期システムの構築ならびに移行に係る要件定義作成支援業務	令和2年度ドローンを活用した新たな造林技術の実証・調査事業
契約内容の概要	<p>森林空間を自然保育や学校教育、社会人教育の場として活用し、SDGs時代に対応した人材の育成を図るため</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 有識者等による検討委員会の設置 2 森林環境教育に係る現状や課題等の基礎的調査 3 モニターツアー、ワークショップの実施 4 具体的政策パッケージとして整理を実施。 	<p>令和2年7月豪雨では、熊本県をはじめとして山地災害が多数発生し、多くの人命・財産が失われるなど甚大な被害が生じている。本業務では、山腹斜面等に多くの小崩壊等が発生するなど、地盤が脆弱になっている恐れのある箇所の実態を、航空レーザ計測により広域かつ迅速に把握・分析し、今後の二次被害防止対策に反映することを目的とする。</p> <p>業務内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 航空レーザ計測 2 既存航空レーザ計測データ等の収集・整理 3 崩壊箇所等位置図等作成 4 森林GISデータベース作成 5 報告書の作成 	<p>本システムは、林野庁、森林管理局・署等の職員が、伐採・造林等の事業実行の管理、経理事務の処理、地域の国有林面積等の森林情報の管理等を行うために活用しているものであり、日々の業務の遂行に必要な基幹的システムである。現在は第一期政府共通プラットフォーム上で運用しているが、令和5年度末にプラットフォームの運用が終了すること、令和5年10月にはOSのサポートが終了することから、令和5年9月末までに次期システムを構築し移行を完了させる必要がある。</p> <p>本役務は、次期システムの整備に向けてクラウドサービスの活用による運用経費等の経済性や情報整備システムの効率化、情報セキュリティの強化等を考慮しつつ、次期システムの構築ならびに第二期政府共通プラットフォーム等への円滑な移行に当たっての諸要件を精査することを目的としている。次期システムの構築ならびに移行に必要な見直し方針の検討を行った上で、次期システムの整備に向けて、プロジェクト計画書案、プロジェクト管理要領案、次期システムに係る要件定義書案の作成及びそれに基づく開発等経費の積算書の作成を行う。</p>	<p>急傾斜地である日本の森林に対応した、ドローンを活用した低コスト・省力的な造林技術の実証・調査の実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 検討委員会の設置・運営 2. 全体計画の作成 3. ドローンを活用した造林技術の調査・分析 4. ドローンを活用した苗木運搬の実証 5. ドローンを活用した新たな造林技術の活用に向けた条件整備等
契約相手先	令和2年度つたえる、感じる、つながる、森林×SDGsプロジェクト共同事業体 【代表】株式会社かいはつマネジメント・コンサルティング	令和2年度森林域における航空レーザ計測業務（その1）株式会社パスコ・国際航業株式会社・中日本航空株式会社 共同事業体 【代表】株式会社パスコ	KPMGコンサルティング株式会社	一般社団法人日本森林技術協会
予定価格	9,964,164	658,837,993	47,257,225	38,219,940
契約金額	9,900,000	619,300,000	26,400,000	38,219,940
落札率	99.3%	93.9%	55.8%	100.0%
契約方式	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約	随意契約 （企画競争）
応募者等の数	4	1	3	3
契約年月日	令和2年7月31日	令和2年8月31日	令和2年9月8日	令和2年7月6日
履行期限	令和3年3月19日	令和3年1月15日	令和3年3月26日	令和3年3月19日
再就職の役員の数	—	—	—	3
備考				